

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

R I 会長 ホルガー・クナーク



ロータリーは地域とともに

富津中央 R C 会長 渡辺 務

2020~2021

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2620 第5回例会 2020. 9. 3 晴 一時 豪雨

点 鐘 : 渡辺 務 会長

進 行 : 渡辺哲夫 副 SAA

ソング : 君が代、四つのテスト

会長挨拶

渡辺 務 会長



皆さんお久しぶりです。一か月ぶりの例会となりました。

小学生のころ、長い夏休みが明けて久しぶりに登校した時の気持ちを思い出しました。なんとなくわくわくするような、うれしいような気持ちです。

いまだ世界中にコロナウイルスの感染拡大が続く中、日本国内では少しずつ WITH コロナとでも言いましょうか、コロナ禍の中での生活に慣れつつあるような、落ち着きを取り戻しつつあると感じています。一つの要因は、多数での会食を控えたり、密を避けたという状況を個々の市民が心がけているからではないでしょうか。

そこで本日は皆さんにお願いがあります。お手元

に用意させていただきましたフェイスシールドについてです。

自粛要請が続く中でこのせつかつの今回の例会です。クラブ会長として、何も予防策も講じないで例会を開催するというのではいけないと考えました。

本来ならば皆さんお座りの席の正面やサイドにアクリル板を立てて飛沫が飛ぶことを防がなければならないと考えましたが、費用や準備の面で難しいと思います。そこでのお願いですが、このフェイスシールドを、勇気をもって使用していただければと思います。マスクでもよいのですが声が聞き取りにくいと、つつい大きな声になりがちです。できるだけ平易な会話をメンバーの皆さんが楽しめるようにこのシールドをぜひ使用していただければと思います準備しました。

もちろん食事中は外してかまわないので食事が終わった後はなるべく使用していただきたいと思います。どうしてもこれは勘弁してくれという方、マスクでも結構なのですが、私はクラブ会長として、「何も策を講じないで感染が拡大するのは回避したい。」との思いで皆さんにお願いを申し上げます。よろしくお願ひいたします。

私の亡き父は昭和4年生まれでした。小さいころその父から「食事をするときは話をするな！」と厳しく注意をされた記憶があります。皆さんにこれを強制しようとは思いませんが、この時期にはこの時期なりの「新たなマナー」があってもいいのかなと考えています。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



一つ報告を申し上げます。今月の広報ふつつに当クラブの元会員千葉一利さんが瑞宝双光章(教育功労)を受章されたとの事です。千葉会員が最初の会長の時に私は幹事としてお仕えしました。大変誇らしく感じます。

本日もよろしくお願ひいたします。

幹事報告

栗原典子 幹事



1. 新型コロナウイルス感染症に関する友の会事務所対応の案内回覧
2. 9月のロータリーレートは、1ドル=106円です
3. 日本のロータリー100周年の記念切手が発行されたので、案内を回覧いたします
4. 令和2年豪雨の支援報告回覧
5. ハイライト米山245号回覧
6. コーディネータニュース9月号回覧
7. ガバナーエレクト事務所開設回覧
8. RLI 卒後Ⅲ案内回覧
9. バギオだより9月号回覧
10. ロータリー文庫通信383号回覧
11. 財団室ニュース9月号回覧
12. 風の便り71号回覧
13. 基本的教育と識字率向上月間リソースの案内回覧
14. 国際ロータリー日本事務局の在宅勤務は9月30日(水)まで延長になりました
15. 2021-22年度ガバナー補佐の選考についての案内回覧
16. 国際ロータリー第2790地区「ロータリーの基礎知識」寄贈の案内回覧。クラブに2冊、他1冊

千円で注文申込み受付します

17. 君津 RC より9月の例会変更のお知らせ
 - ・例会は通常通り開催、コロナウイルス感染症拡大防止の為、会食なしでの開催とする
18. 木更津東 RC より9月の例会変更のお知らせ
 - ・9/23(木)休会 定款第8条第1節第c項
19. 富津シティ RC より9月の例会変更並びに会場変更のお知らせ
 - ・通常例会場の臨時休業につき、「ひろ寿司」での開催に変更9/9(水)、12時30分点鐘
20. 木更津 RC より例会及び休会のお知らせ
 - ・9/3(木)ガバナー公式訪問オンライン例会
 - ・9/10(木)12:30~13:00時間短縮例会
 - ・9/17(木)12:30~13:00時間短縮例会
 - ・9/17(木)休会 定款第7条第1節第c項3
21. 君津 RC、木更津東 RC、木更津 RC、上総 RC 各 RC より活動計画書、週報受領回覧
22. 袖ヶ浦 RC より活動計画書受領回覧

誕生祝一言(8月度)

平川恵敏 会員



皆様、今日は誕生祝を頂きまして誠に有難うございます。

1949年8月24日広島生まれです。71才になりました。縁あってこの大貫に開業致しました。

もう40年近くになり皆様にご世話になっております。この年まで大病入院したことがなく丈夫に生んでくれた両親に感謝しているところです。

今後ともロータリーの皆様と共に仲良くやって行きたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

卓話

「小泉八雲」 若鍋武良 会員



2年前、私の誕生月である10月に出雲の国島根県に旅行に出かけた。出雲では、10月(神無月)を神有月と呼び、毎年出雲大社で例大祭が行われる。玉造温泉、一畑温泉に宿泊しながら松江市の松江城近くにある小泉八雲記念館に立ち寄ったことが縁で、小泉八雲について調べることになった。

ラフカディオ・ハーン、日本名・小泉八雲は、1850年、ギリシャのイオニア諸島にあるレフカダ島で、アイルランドの父とギリシャ人の母の間に生まれる。八雲は少年から青年にかけての時代はあまり恵まれた生活ではなかった。八雲が6歳の時に、両親は離婚し、フランスのパリで中学時代を過ごし、19歳の時にアメリカに放浪の旅に出ている。このため、彼にはぬくもりのある家庭の記憶は薄く、大抵は孤独であった。以後、世界各地を転々とし、1890年通信記者として来日、同年、小泉節子と結婚、1896年日本に帰化し、小泉八雲と改名した。

「八雲」の名は、「出雲」にかかる枕詞「八雲たつ」から来ている。彼は、英語、英文学を講じる一方、日本人の内面や日本文化の本質を作品に描き続けた。『知られぬ日本の面影』などの代表作で、我が国の文学史に輝かしい足跡を残した。1904年没。彼の生涯を代区分すれば、

- (1) ヨーロッパでの生活 — 誕生と幼年期
(19歳まで)

「むじな」と幼い日の記憶、寂しい子供時代

- (2) アメリカでの生活 — 青年期 (19歳～39歳)

シンシナティにて 新聞記者 仏領西

インド諸島の二年間

- (3) 松江 — 神々の国・出雲への赴任(40歳～42歳)

「神々の国の首都」「英語教師の日記から」セツとの出会い

- (4) 熊本 — 日本を見る目の深化 (42歳～45歳)

「九州の学生たちと」「日本人の微笑」「幸福な家庭生活」

- (5) 神戸 — 「小泉八雲」の誕生(46歳)

ハーンの著書「旅の日記から」東京へ

- (6) 東京 — 生涯最後の地(47歳～54歳)

帝国大学での講義 執筆に専念「焼津にて」再話の仕事

小泉八雲にまつわるエピソード

デイクテーション 英語の授業にデイクテーション(書き取り)はヒヤリング(聞き取り)と同時に行われるので、生徒の学力向上に非常に効果がある。当時生徒であった元松江市長は「小泉先生は授業に本など持っていらっしやらない。原稿も持たれない。両手を上着のポケットに挟んで、教室内をゆっくりゆっくり歩きながらお話を下さる。それを生徒各々が書き取るのである。次の日に又同じ文章をリポートして下さる。その文章が一字一句の相違なく全く同一である。生徒たちは唯驚くほかなかった。」

年賀状 小泉八雲はウソが大嫌いで、年内にまだ年が明けぬのに「明けまして」とウソは書けない。そこで年賀状はお正月を迎えてから書いた。従って「ニュー・イヤー」というより「フレッシュ・イヤー」としている。出雲大社宮司への年賀状も1月2日付けで、天下の名賀状で、英文賀状の模範とされている。小泉八雲と夏目漱石

小泉八雲と夏目漱石とは奇妙な因縁がある。漱石は八雲が去った二年後の1896年に熊本の第五高等学校に赴任し、1900年4月まで教え、ロンドンに留学した。八雲は1896年から東京帝国大学英文科講師に赴任し7年間勤務した。1903年1月に漱石がロンドンから帰国すると、その3月で八雲は

解雇された。当時文部省の外国人教師無用政策と国粹的な井上学長の外国人教師廃止方針が八雲に災いした。漱石は36歳にして、一高教授、東京帝国大学英文科講師となった。

漱石が八雲を追い出す結果になったことについて、漱石の悩みの一つになった。漱石は「小泉八雲先生は、英文学の泰斗であり、また文豪として世界に響いたえらい方である。自分のような書生上がりのものがその後釜にすわったところで、到底立派な授業が出来るわけでもなく、学生が満足してくれる道理もない。」と、語っている。

小泉八雲 嘉永3年(1850年)生～明治37年(1904年)没。40歳で松江中学校に赴任 熊本の第五高等学校講師、東京帝国大学英文科講師(1896年～1903年)

夏目漱石 慶応3年(1867年)生～大正5年(1916年)没。明治28年(1895年)松山中学校に赴任、翌年熊本の第五高等学校講師、明治33年(1900年)から2ケ年英国留学、明治36年(1903年)東京帝国大学英文科講師

小泉八雲の作品 『知られぬ日本の面影』、『東の国から』、『心』、『怪談』他

参考資料 小泉八雲記念館パンフレット 島根県松江市

『ヘルン百話 小泉八雲先生こぼれ話集』 八雲会

『小泉八雲集』 新潮文庫

『英語教師 夏目漱石』 新潮選書

『英語文化と日本人』実践・英語教育体系 開隆堂

ニコニコ BOX

岡田良弘 親睦担当

渡辺 務 皆さんお久しぶりです。

栗原典子 //

榎本守男 //

若鍋武良 卓話をさせていただいて。

*平川恵敏 誕生祝を頂き、ありがとうございました。
71歳になりました。

*>1,000円 合計 6,000円

出席報告

須藤 隆 出席担当部員

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	36/36	21	15		63.64%
前回	36/36	27	9		75.00%
前々回	36/36	27	9		75.00%

理事会報告

渡辺 務 会長

・今後の例会について

本日の例会の会員の意見を参考にしながら協議をした結果、今後はコロナウイルスの拡大の状況に注意しながら通常の例会を行うこととする。

・その際は以下の措置を行い感染防止に努める

会場の席の間隔を十分に取り、密を避けること。換気を十分に行うこと。マスクもしくはフェイスシールドを付けること。入室の前に非接触型検温器により検温を行い37.5度以上の場合は例会の参加をご遠慮いただく。

現在使用しているマイク他の機器だとマスク越しの会話が聞き取りにくいので新たなマイク・アンプ他の機器を整備し音質等を向上させ大きな声で話をしなくても良い環境にする。

・9月の例会予定

9月10日 誕生祝い・会員卓話 相川会員・林会員

9月17日 会員卓話 平川会員

9月24日 会員卓話 石井会員・渡辺(哲)会員

